

第 1 1 回 三番瀬再生会議の開催結果概要

- 1 日 時 平成 1 8 年 3 月 2 8 日 (火) 午後 6 時 ~ 9 時
- 2 場 所 浦安市民プラザ Wave 1 0 1
- 3 出席者数 委員 1 8 名 オブザーバー 6 名
- 4 参加人数 8 1 人
- 5 結果概要

(1) 第 9 回から第 1 0 回までの再生会議の結果について

資料に基づき確認した。

(2) 三番瀬再生計画について

平成 1 8 年度から 2 2 年度までの 5 か年を事業計画期間とする三番瀬再生計画 (事業計画) (素案) を三番瀬再生会議に諮問した。

県から事業計画 (素案) をもとに、事業計画全体の枠組及び、三番瀬の再生に向けて取り組む 3 5 の個別事業について説明後、御議論いただいた。

(主な意見)

全体に関わる事項

- ・ 「円卓会議から提言された具体的施策等に対する第 1 次事業計画期間における対応 (案) 」を事業計画の資料として加えてはどうか。
- ・ 個別事業の時間軸の整理について、継続的事业、緊急・早期着手事業、中期的事業、長期的事業の分類がわかりにくいので考え方を再整理されたい。
- ・ 議論の進め方として、小グループをつくって節ごとに予め課題を整理した上で再生会議での効果的な議論を進めることがよい。
- ・ 円卓会議案において留意すべき事項として列挙された「課題」については事業計画と並行して考えていく必要がある。

個別事業に関わる事項

- ・ 市川市塩浜 1 丁目護岸の整備は緊急を要するので早期に調整を図り、事業計画に位置づけてほしい。
- ・ 海や浜辺の利用のルールづくりや県民参加につながるソフト事業は早期に取り組む必要がある。
- ・ 浦安市日の出地区の自然再生については、まちづくりの観点を含めて地元市と十分に協議してほしい。
- ・ 河川や流域に関連する継続的事业については、三番瀬再生のための実験など、県としての取組方向を入れておいたほうがいいのではないかと。

(3) 報告事項について

東京大学の磯部教授から平成 1 7 年度に実施された「新浜湖における微細気泡

実験結果」を御報告いただいた。

県から「三番瀬評価委員会運営要領（案）」を説明し、会議の公開に係る事項を追加することで了承された。第1回委員会は平成18年度の早い時期に開催したい旨、報告した。

県から「三番瀬環境学習施設等検討委員会設置要綱（案）」を説明し、第1回委員会を3月30日に開催する旨、報告した。

県から「平成18年度三番瀬再生事業関連予算」及び、「三番瀬ライブカメラの設置」を説明した。

（4）その他

次回再生会議は5月25日に開催することが確認された。

（会長のまとめ）

諮問された事業計画（素案）を効果的に議論するため、節ごとに再生会議委員3名以上の小グループ（非公開扱い）をつくって問題点を整理（他のグループへのメモ入れは可）し、次回再生会議では、グループごとにまとめた問題点をもとに議論する。

パブリックコメントについては、現段階の事業計画（素案）をもとに実施し、提出された意見が再生会議での議論に活かされるようにする。

関連する公共事業との調整等、円卓会議案で整理した課題については全体会議で議論を継続する。

以 上